



第 126号

2019/5/14

編集
代田九条の会
小沢 清子
伊東 宏

代田・九条の会News

itohiroshi1007@gmail.cc

ホームページ : <http://www.daita-9jo.sakuraweb.com/>



72 回目の憲法記念日によせた代田・九条の会のつどいが、5 月 11 日（土）の午後、代田教会礼拝堂で開かれた。参加者は 45 名で和やかで楽しい集会となった。

今回は一寸、趣向を変えて、最近とみに声価を高めている落語「憲法噺」の八法亭みややっこさんと弁護士の飯田美弥子さんの口演をメインにお願いした。

会は、湯沢勉さんの軽妙な司会で、最初に代田教会の平野克己牧師に挨拶をいただいた。

平野牧師は、教会で行う九条の会の平和のつどいと教会のヒューマンイズムとの関連についてのお考えなどを紹介された。

次に、八法亭みややっこさんが着物姿で「高座」に上がられ、「歴史に学び、未来を志向する日本国憲法」という落語には一見お堅い表題で配布されたレジュメに沿って演じ始められたが、いきなり爆笑を誘うような小話の連続となった。

口演の内容は、1. 「憲法」とは何か、2. 日本国憲法の理念、とか対題目に沿っているのだが、これらを歴史的に面白おかしく、かつ分かりやすく説明される小話となり、それらがすべて歴史的裏付けがあるのである。

例えば、憲法の歴史も聖徳太子の「十七条の憲法」から明治の「大日本国憲法」、現行の「日本国憲法」と、順次に説明されると、いかに現行の憲法が優れたものであるかが分かるようになる。これを面白おかしく演じられるので時を忘れる思いであった。

その後、自民党改憲草案の、おかしい点を一つ一つ指摘、それらがいかに戦前の思想に基づく反国民的なものであるかを笑いの中に納得させる話術は流石である。

平和主義の放棄、集団的自衛権の違憲性を強調されたが、安倍首相の国粋主義的立場とは相いれないものである。この方にはもっと活躍していただきたいと思った。

代表の伊東宏さんが、当会発足後 10 年余の活動報告を行った。年表方式にまとめたもので分かりやすかった。

（代田 5 丁目・野間口 至）



～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、
「日本国憲法第 9 条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ～

憲法記念日によせて・講演と文化のつどい アンケート より

1 八法亭みややっさんの噺について、ご感想・ご意見など

- ・さすがに噺家のお話。流れるように憲法のことを学ばせていただきました。聞けば聞くほど、厳しい現状を感じます。久しぶりに“君死にたまもうことなかれ”の歌を思いました。私の大好きな歌です。
- ・大変良かった。難しい話を面白く笑い飛ばす。素晴らしい話術。
- ・最高に楽しかったです。あっという間に時間が経ちました。笑っているうちに改めて憲法を学ばせていただきました。個人の尊厳が侵害されている現実、微力ながら立ち向かっていかなければと感じました。
- ・とても面白く、わかり易く、憲法を解説してくださいました。眠ることなく最後まで楽しく聞くことができました。流石です！
- ・博学でいろいろ世の中の話も取り入れつつ、憲法の歴史、現状、未来についてよくわかるように話していただき、面白かったです。頼もしいです。
- ・いいお話でした。大いに笑わせていただきました。そして「日本国憲法」が丸ごと大好きになりました。9条だけじゃなくて、スゴイ憲法だったんだ！と改めて見直し？しました。
- ・うまい！さすが落研！弁護士さん！
- ・とてもわかり易く、核心をついて良かった。
- ・思わずうなずける話題がたくさんあり、わかり易く、引き込まれました。
- ・素晴らしいお話でした。もっと聞きたいと思いました。
- ・落語仕立ての話は見事でした。わかり易く時間を感じさせないものでした。



口演中の八法亭みややっさん

2 今日の集い全体について、ご感想・ご意見など

- ・活動報告はもっとスピーディに簡潔に。
- ・若い人に憲法に興味を持たせる方法はないでしょうか？
- ・10年間にわたり、着実な取り組みをしてこられた代田・九条の会の様子がよくわかりました。
- ・代田教会の教会員の方々が参加してくださったのはとてもよかったと思います。何かの形でお付き合いが続くといいと思います。
- ・会員さんたちにももっと積極的に参加の声掛けをすればよかったと思います。いいお話なのでもっと大勢に聞いてほしかったです。
- ・とっても大事だけれど、若者がいた？

3 代田・九条の会の取り組みについての希望や提案など、

- ・継続は力なりです。あれもこれもより、9条に絞って論点を深めていただきたいと思います。
- ・代田、代沢、下北沢、三軒茶屋の上空は、米軍のヘリの麻布⇄厚木・座間、横田の飛行ルートになっています。落下物や墜落が心配です。このような問題も取り上げて運動してほしいと思っています。

4 その他（何でも結構です）

- ・終戦の年が小学1年生でした。あまりにも長い年月を生きてきて「平和」のありがたさを身をもって感じています。子ども・孫に戦争を体験させないことのみ願っています。情報過多・人間の心の狭さが進み、世界の状況の危うさに「平和」を死守できる日本はありうるのでしょうか。不安になります。
- ・ニュースが毎月きちんと発行されているのはすごい！と思いますが、字が小さすぎるし、レイアウトなど「読んでもらう」ための工夫が必要だと思います。

写真撮影：小澤 満吉

改憲の動きに立ち向かおう ―憲法審査会が始まる―

憲法審査会は、憲法改正原案や国民投票に関する法律案を審査するための機関です。この憲法審査会が、4月の末から衆議院で与党が半ば強行・主導で、始まっています。

9日の審査会では、憲法改正の賛否を問う国民投票の際のテレビCMの規制について、マスメディアの代表より意見聴取が行われました。もとより、政党や団体の資金の多寡で賛否のCMが偏ったり、意見表明が制限されるので、政治的な公平性が損なわれると指摘されていた重要な問題です。しかし、マスメディア側はCM量の自主規制には否定的でした。これでは、公平性に関する懸念は払拭されるどころか、一層深まってしまいます。CMの放映ではなく、むしろ公開の政党討論会等を多数回開催し、視聴者に賛否の判断ができるような質の高い資料を提供することなどに徹底してもらいたいと思いました。

3日に発表された世論調査（朝日）で、憲法9条を変えない方が良い64%、変える機運が高まってない73%、など大多数の国民が改憲を望んでいないことが明らかになりました。それにもかかわらず安倍首相は、同日行われた改憲派団体の集会に「2020年を新しい憲法が施行される年にしたい」とのメッセージを寄せ、改憲への強い執着を示しました。国民が求めてもいない改憲を押しつけることや、憲法審査会を動かすべきではありません。

安倍自公政権の改憲の策動に正面から立ち向かおうではありませんか。全国で繰り広げられている3000万人署名の目標を達成し、圧倒的な改憲NO!の声を突きつけましょう。7月の参院選では、野党と市民の共闘で「安倍政治サヨナラ」の審判を下しましょう。（代田2丁目・坂本 功）

参考資料 自民党の改憲項目に対する「条文イメージ（たたき台素案）」

自衛隊の明記について

第九条の二 前条の規定は、我が国の平和と独立を守り国及び国民の安全を保つために必要な自衛の措置をとることを妨げず、そのための実力組織として、法律の定めるところにより、内閣の首長たる内閣総理大臣を最高指揮監督者とする自衛隊を保持する。

② 自衛隊の行動は、法律の定めるところにより国会の承認その他の統制に服する。

緊急事態対応について

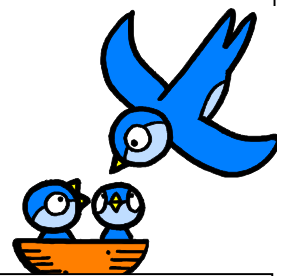
第六十四条の二 大地震その他異常かつ大規模な災害により、衆議院議員総選挙又は参議院議員の通常選挙の適正な実施が困難であると認めるときは、国会は、法律で定めるところにより各議院の出席議員の三分二以上の多数で、その任期の特例を定めることができる。

第七十三条の二 大地震その他の異常かつ大規模な災害により、国会による法律の制定を待ついとまがないと認める特別の事情があるときは、内閣は法律で定めるところにより、国民の生命、身体及び財産を保護するため、政令を制定することができる。

② 内閣は、前項の政令を制定したときは、法律で定めるところにより、速やかに国会の承認を求めなければならない。

合区解消について （略）

教育充実について （略）



4・18麻布米軍ヘリ基地撤去集会に参加

4月18日の夕方、六本木近くの青山公園で開かれた麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会の主催する集会に参加しました。集会には約120名が参加しました。

青山公園と六本木通りの一角にある米軍のプレスセンターは都心にある米軍基地です。通称はプレスセンターとも呼ばれていて何かの業務は行われているようです。しかし、近づいてみると、屋上で米軍のヘリコプターが頻繁に離発着するのが見られます。米大統領も横田基地までエア・フォース・ワンでやってきて、ヘリコプターで都心のここに降り立つこともあるということです。

米軍占領時期から使われている、ということで、従来から、危険性を訴えて、港区民を中心として撤去を求める活動が続けられています。4月18日は年に一度の集会、ということで、勤め帰りの人や近所の人たちが集まって運動の状況や交渉の経過などを聞きました。

集会の終わりに、突然爆音が響いて、1機のヘリ（UH-1というそうです）が、参加者の頭をかすめるようにして着陸していききました。近くには学校や高層ビルがたくさんある都心ですから、事故が大変心配になりました。早く撤去させたいと強く感じました。（代田2丁目・伊東 宏）

5月3日有明にて

連休初めはぐずついた天気も5月3日、憲法記念日は上天気。12時少し前についた代田・九条の会一行は場所を取り腰を下ろす。

ステージは遙か遠い小室等と六文銭、が顔は見えない。有明の会場は交通の便は少し不便と思われるが参加者はどんどん増えてくる。やはり戦争の経験の匂いを持った人が圧倒的。この先にこのようなイベントに動員できるのかと不安になる。

改憲反対の野党の各党首の力強い主張。「憲法を変えるより安倍を変える」のスローガンは何人ものスピーチで使われていました。

ゲストとして迎えられたジャズ評論家の湯川れい子さんは83歳だそうです。戦争中肉親がなくなったりしてひどい目にあったそうです。余生は戦争絶対反対を貫き通すと話を締めくくりました。

(梅丘1丁目・湯沢 勉)

安倍政治 100 のファクトチェックを読んで

望月衣塑子・南彰共著 (集英社新書)

ファクトチェックとは、首相・閣僚・官僚らが国会などで行なった発言について、各種資料から事実関係を確認し、正しいかどうかを評価するものです。

第一章	森友、加計学園問題	35 項目
第二章	アベノミクス	16 項目
第三章	安全保障法制	21 項目
第四章	憲法、人権、民主主義	19 項目
第五章	官房長官会見	9 項目

の100について、正しければ○、部分的に正しくても誇張があったり本質からずれていれば△、間違いは×です。では×はいくつ? ○を数えた方がはるかに早いとだけ、書きましょう。

望月衣塑子記者は、東京新聞社会部記者ですが、昨年末首相官邸が、官房長官の記者会見での質問を事実上封じる申し入れを、内閣記者会に行い、同記者の質問を誤った事実に基づくとした政府答弁書を閣議決定しました。こんなことを許したら、日本に言論の自由は無くなってしまふ、うそばかりのあなたたちが言う?! 私たちは"ノー"の声を上げ続けなければと思っています。(代田4丁目・萱野 幸子)

集 会 等 の 紹 介

6月12日(水) 18:30~

九条の会東京連絡会 6・12 大集会

憲法9条、変えさせないー安倍政治はもう終わり。

お 話: 渡辺 治 さん 「9条改憲を阻んで安倍政治に終止符を！」

(九条の会事務局・一橋大学名誉教授)

パフォーマンズ: 松元 ヒロ さん

音 楽: 沖縄三線 Milk

場所: 中野ゼロホール

参加費: 999 円

主催: 九条の会東京連絡会



日本国憲法(抜粋)

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。
国の交戦権は、これを認めない。

お願い: ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。
また、活動費用に充てるためのカンパをお願いします。